



県政報告

埼玉県議会議員

東山とおる

新しい「つながり」、始める



令和6(2024)年
県議会9月定例会報告

発行

埼玉県議会 自由民主党議員団
〒330-9301
埼玉県さいたま市浦和区高砂3-15-1
☎048-822-1960

狭山市政務活動事務所
〒350-1306
狭山市富士見1-14-1 北野第2ビル3F
☎04-2935-7818 ☎04-2935-7820

県議会9月定例会報告

補正予算

【第1号】約50億1千万円

【第2号】約37億8千万円等を議決

県議会9月定例会は9月25日から10月16日までの日程で開催され、一般会計補正予算【第1号】50億1,156万2千円、補正予算【第2号】37億7,531万7千円、さらに、私たち自民党議員団が提案した「県こども・若者基本条例」等を議決しました。

補正予算【第1号】は、県立特別支援学校に通学する医療的ケア児の通学支援の充実や新生児マススクリーニング検査の対象拡大のための予算措置、公共事業の追加・適正工期の確保など、当面对応すべき事業等が盛り込まれました。補正予算【第2号】は衆議院議員総選挙等に伴う経費で、その財源は全額国庫支出金となります。

所属委員会 産業労働企業委員会
危機管理・大規模災害対策特別委員会



皆様からのご意見を参考に審議を重ね提案

埼玉県こども・若者基本条例



「県こども・若者基本条例」は、子ども政策に子どもたちの意見が反映される仕組みづくりや、子どもたちから意見を引き出す人材の育成・確保に取り組むことを掲げています。また「①子どもらが有する権利を保障する。②子どもらの最善の利益を優先する。③保護者が子育てに希望を感じ、幸せに過ごすことができる環境を整備する。④社会全体で子育てを支える。」ことを基本理念として県の責務も明記。国や市町村との役割分担を踏まえ

ながら、子育て支援などの施策を総合的、計画的に進めるよう求めるとともに、県民や学校、民間支援団体などに対しては、施策への協力を働きかける内容となっています。

施行は令和6年11月18日からです。

※埼玉県こども・若者基本条例の全文は
こちらからご参照ください。➡



通学支援の充実による医療的ケア児の保護者の 経済的負担の軽減 7,153万3千円

概要

医療的ケア児の福祉タクシー等による通学に同乗する看護師費用の支援に要する経費を増額する

事業イメージ

登校時の場合



効果

医療的ケア児の保護者負担の軽減

新生児マススクリーニング検査に関する実証 1億4,138万5千円

概要（国の実証事業への参加）

※さいたま市を除く県内すべての分娩取扱機関で出生した新生児

2疾患を追加した検査の対象を**全新生児***に拡大する

➤対象疾患

重症複合免疫不全症(SCID)

出生直後から重篤な感染症を繰り返す疾患

脊髄性筋萎縮症(SMA)

筋力低下、歩行障害等をきたす遺伝子疾患

➤実施機関数 25 ⇒ 86機関 (さいたま市を除く県内分娩取扱機関)



検査体制



令和6年度の主な活動(概要)

1. 県道中新田入間川線霞野坂交差点改良

■交差点内の自動車の滞留防止、歩行者巻き込み事故対策



2. 柏原小入口交差点付近の歩道整備と雨水対策、歩道橋改修工事



歩道橋改修工事



歩道整備と雨水対策

3. 埼玉県議会「狭山茶振興議員連盟」幹事長として!



静岡県茶業試験場視察



狭山大茶会に県議11名参加

4. 埼玉県議会「決算特別委員会」委員として

■令和5年度埼玉県の一般会計および特別会計決算の認定について
歳入2兆2088億円 歳出2兆1668億円



5. 令和6年度防犯のまちづくり街頭キャンペーンに参加



JR浦和駅にて街頭キャンペーンを行い、大野元裕知事も参加されました。



狭山市長、議長、狭山警察署長、県・市職員並びに入曽アポックの皆様と一緒に地元スーパーにて防犯対策を呼びかけました



6. 教育機関等におけるいじめ防止対策プロジェクトチーム

■ストップいじめ! ナビ 萩上チキ代表が講演

自民党議員団による第3回教育機関等におけるいじめ防止対策PT勉強会が行われ、メンバーとして参加しました。「ストップいじめ! ナビ」代表理事の萩上チキ氏を招き、国内のいじめ問題の経過や取り組み、研究報告などをご講演いただきました。



7. 自民党看護振興懇話会に出席

9月定例会会期中の9月27日、自民党看護振興懇話会が開催され、看護協会の皆さまと看護を取り巻く環境や今後の課題などについて意見交換を行いました。

